

大阪府吹連

<http://www.osakasui ren.com>

丸谷明夫理事長が<大阪文化賞>を受賞されました

平成 27 年 1 月 6 日(火)大阪府中央区のホテルプリムローズ大阪で式典があり、26 名の生徒とともに出席され、松井知事より賞状を授与されました。丸谷先生の音楽への情熱および活動は多くの人々の力となるとともに、大阪の文化振興への貢献は極めて大きく、今後さらなる活躍を期待して贈られたもので、淀川工科高校吹奏楽部の顧問を 50 年務め、その間 36 回もの全日本コンクール出場、金賞を 27 回受賞し、69 才の現在

も一日のほとんどの時間を生徒たちと歩み続ける姿勢が評価されました。

式典では「ただただ、生徒が好きで、音楽が好きで、学校という空間が大好きで子供たちと一緒に活動してまいりました。指揮者は一人では何もできない。演奏する生徒、聴いてくださるお客さんがいないと演奏は成り立たない。これまで支えてくださった方々のおかげで賞をいただきました」と語っておられました。

昨年の受賞者は歌舞伎俳優の片岡愛之助氏、一昨年は人形浄瑠璃音楽人形遣いの桐竹勘十郎氏が受賞されています。

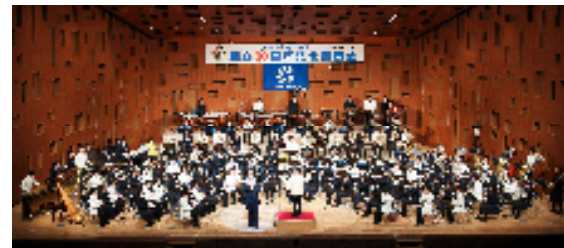
吹奏楽の分野からの受賞は初めてであり、私たち吹奏楽に関わるものにとっても大変喜ばしいことであります。丸谷先生おめでとうございました。

兵庫県吹連

<http://www.hyougokensui ren.com>

兵庫県吹奏楽連盟創立 80 周年記念式典、記念演奏会

2015 年 2 月 14 日(土)尼崎市総合文化センター「あましんアルカイックホール」において、記念演奏会を開催しました。東阪神・西阪神・神戸・東播・西播・但馬・淡路の県下 7 地区から、そして小学校から一般団体まですべての部門から、総勢 650 名の出演を得て盛大に 80 年を祝いました。続いて、当連盟が継続して取り組んでいる東日本大震災吹奏楽復興支援事業 ～未来へ！東北・兵庫 吹奏楽の絆～ の一環として、福島県立磐城高等学校の皆さんをお招きして演奏を披露していただきました。関西吹連の仲間として大阪府立淀川工科高等学校の皆さんもすばらしい演奏で花を添えていただきました。演奏会のフィナーレは、磐城高校、淀川工科高校、市立尼崎高校の伴奏のもと、エリック・ミヤシロさんの



輝かしいトランペットのソロで華やかにしめくりました。演奏会に引き続き、記念式典を挙行了しました。県副知事、県教育長、全日本吹連理事長様などからご祝辞をいただき、また、当連盟の 80 年の足跡を振り返り、厳粛ながらもなごやかな式典となりました。当連盟加盟団体に加え、関西吹奏楽連盟をはじめとして、当連盟を支えてくださっている皆さまに多数ご臨席いただき、盛会裡に 80 年の節目を祝うことができました。ご理解、お力添えをいただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

京都府吹連

<http://www.kyoto-sui ren.jp/>

2 月 1 日(日)に京都コンサートホールで第 39 回ビッグ・バンド・フェスティバル京都が開催されました。今回から出演はすべて京都府吹連の加盟団体となり、本番では、小学校から職域・一般まですべての世代が集い、素晴らしい演奏を繰り広げてくれました。特に中学校吹連と高等学校吹連の選抜バンドは、厳しいオーディションで選ばれたメンバーで構成されているため、憧れの的になっています。毎年恒例となっている吹奏楽部顧問や指導者で構成されたディレクターズバンドは、今回も 90 名を超える大所帯となり、子どもたちからの声援を受けて張り切って演奏していました。客席は満席となり、例年にも増して会場が一体と

なった素晴らしいイベントとなりました。

今回は平成 28 年 1 月 31 日(日)にロームシアター京都で開催いたします。新しいホールでの演奏を、今から楽しみにしています。

年度末恒例の「京都さくらパレード」はコースを短縮して 3 月 22 日(日)に京都市役所前広場及びその周辺で開催します。今回も関西各府県と福井県から合計 23 団体が参加していただけます。詳細については、京都府吹奏楽連盟のホームページでご確認ください。

来年度はロームシアター京都の開館に合わせ、会場を岡崎公園一帯に移して開催します。

京都に春の訪れを告げる京都さくらパレードが、町中を吹奏楽で包み込みます。ぜひ、春の京都を楽しんでいただきたいと思います。皆様の来京を心よりお待ち申し上げます。

滋賀県吹連

<http://www.biwako.jp/~sui ren/>

来年度は滋賀県吹奏楽連盟にとって大きな節目の年となります。まず、新しい区割りによるコンクール地区大会が中学校と高等学校で完全実施となります。これにより前年度までとは異なるブロック(会場)で地区大会を行う学校が何校か出てきます。

次に、アンサンブルコンテストの中学校部門で地区大会が実施されます。かつて 1 校から 2 チームまで出場し、県大会を 2 日間かけて行っていました。それが 1 チームになり 1 日開催が可能となったものの、参加校の増加により更に枠を狭めざるを得なくなりました。活性化がもたらす厳しい現実を痛感しています。



20 回を迎えた滋賀県小学校バンドフェスティバル(滋賀県吹奏楽祭小学校の部)が 14 団体の参加で行われました。座奏がメインの演奏会ですが、歌あり、マーチングありのとても楽しいステージが繰り広げられました。最後は恒例となった 6 年生の合同演奏で幕を閉じましたが、卒業を控え、いい思い出になったのではないのでしょうか。またここ数年定着してきたディレクターズバンドの演奏はこれからを担う子供たちにいい刺激となったようです。

奈良県吹連

<http://www.geocities.ne.jp/MusicHall-Horn/2428/>

11 月 2 日の“BRASS AID”では、集まった 38 万円余りの募金を震災被災地と広島市水害被災地へ送りました。11 月 3 日の“奈良県大芸術祭「にじいろ吹奏楽」”は、県内 3 校の中・高バンドのステージにブラックボトム・プラスバンドに加わっていただき、単独ステージも含めて大変盛り上がったコンサートになりました。午前中にワークショップで楽器体験をされた一般参加の方々もゲストと一緒に演奏されたり、エンディングでは出演者全員で「聖者の行進」の大合同演奏を行い、これまでになかった形態のコンサートを実現できました。

12 月には一般部会のアンサンブルフェスティバルと中学校部会のみんなのコンサートを行い、いずれも盛会でした。

1 月のアンサンブルコンテストは、本年度から 1 団体 1 グループに参加規程を変更して実施しました。小学校から一般まで 7 団体が関西コンテストに出場しました。

2 月 1 日にはバンドフェスティバルを行い、県内からは中学校選抜・高校選抜バンドと、全日本コンクール出場の M's Sound Factory、ゲストに大阪桐蔭高校をお迎えし、中学校選抜と高校選抜には、それぞれ 2 年生と 3 年生に加わっていただき、合同演奏を行いました。当日券を発売できない状況になってしまいましたが、出演者・聴衆の皆さんともども、大満足のコンサートでした。

今年度は県の主催行事が 2 つ加わり、ますます忙しくなりましたが、吹奏楽をアピールする機会が増えたことに感謝して、次年度に向けた取り組みも始めているところです。

和歌山県吹連

<http://www.geocities.jp/wakayamasui ren/>

平成 27 年 1 月 18 日(日)和歌山県民文化会館大ホールにて、第 43 回和歌山県アンサンブルコンテストを開催しました。各地区及び支部予選の参加数は、中学校が 162 チーム、高等学校が 132 チーム、大学が 3 チーム、職場一般が 10 チームの計 307 チームでした。各予選の結果、中学校の地区代表総数は 30 チーム、高等学校の地区代表数は 24 チーム、大学より 1 チーム、職場一般より 3 チームの合計 58 チームで本年は県大会を開催いたしました。全体を通じ特徴的だったのは、中学校の部で打楽器アンサンブルのチーム数が

多かったことと、各チームの演奏が規定の 5 分にせまる大曲が多かったことなどが挙げられます。今年は、県代表数が 6 チームの枠をいただき、中学校より 2 チーム、高等学校より 2 チーム、大学と職場一般が各 1 チームの推薦をし、平成 27 年 2 月 1 1 日(祝)、地元である和歌山県民文化会館で開催されました第 41 回関西アンサンブルコンテストに出場し、それぞれ熱演を披露していました。結果は、和歌山県吹連又は関西吹連のホームページをご覧ください。ホールの使用条件等、急な変更も多かったのですが、今回は雪の降ることもなく、無事に関西アンサンブルコンテストを終了することができました。関係各位のご協力に対し心より御礼申し上げます。